報道関係者　各位

2026 年 11 月 16 日
株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント
（東証プライム 2124）

ジェイ エイ シー リクルートメント、
IR 優良企業賞 2026「“共感！”IR 賞」を受賞

世界 12 ヵ国で人材紹介事業を展開する株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント（代表取締役会長兼社長：田崎ひろみ）は、一般社団法人日本 IR 協議会が主催する IR 優良企業賞 2026 において、「“共感！”IR 賞」を受賞しました。

「“共感！”IR 賞」とは

「“共感！”IR 賞」は、IR 優良企業賞に応募した企業の視点を「投票」によって反映させ、積極的な IR 活動を共有し、ベストプラクティスの実現を目指すことを目的として、2020 年度に新設されました。
2026 年のテーマは「IR の効率化を高度化につなげるための取り組み」で、IR 優良企業賞 2026 の応募企業のうち、「“共感！”IR 賞」にエントリーした 238 社による相互投票の結果、当社を含む上位 23 社が選定されました。
https://www.jira.or.jp/activity/bluechip.html

評価された当社の取り組み

『データ活用による IR の高度化』
IR データベースおよび AI アドバイザリーを活用し、保有株主分析から投資家ターゲティング、面談実施までのプロセスを効率化しました。当社の課題である株式流動性の向上に向け、AI による投資家候補の抽出・優先順位付けを行い、分析結果に基づき親和性の高い海外投資家やヘッジファンドへのアプローチを強化し、四半期ごとの取材対応に加え、香港・シンガポールでの海外 IR を実施しました。

投票企業からのコメント（一部抜粋）

- IR 活動は限られた人員・時間の中で成果を出す必要があるため、IR データベースや AI を活用して投資家候補をデータに基づいて選定することは、属人的な作業を減らし、効率的な運営につながると考えます。また、自社との親和性が高い投資家に重点的にアプローチできるため、IR の質の向上にもつながる点に共感しました。
- AI とデータ分析を活用し、投資家ターゲティングの精度向上と株式流動性向上という経営課題の解決を両立させている点に共感した。
- 当社でもターゲティングを進めているものの、担当者の感覚に依存する部分が大きいと感じており、効率化の必要性を感じました。
- 当社も投資家ターゲットが課題であるので、参考になった。

ジェイ エイ シー リクルートメントは、これからもステークホルダーの皆様との誠実な対話を通して、企業価値の向上を図ってまいります。

【株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント】
JAC Recruitment は 1975 年に英国で設立、日本では株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメントとして 1988 年設立。2025 年 5 月 1 日に、JAC グループとして 50 周年を迎えました。
スペシャリストや管理職人材の紹介に特化し、コンサルティング型の人材紹介を強みに、国内外で事業を展開する東証プライム市場上場企業です。国際ビジネス経験をもつ人材紹介が強みで、日本国内では外資系企業や日系企業の海外事業などのグローバル領域の求人を多数取り扱っています。
英国、欧州、アメリカおよびアジアの世界 12 ヵ国、36 拠点で事業を展開し、人材紹介事業の他、雇用代行サービスやコンサルティング事業も行っています。その他グループ会社として、外資系企業に特化した JAC International や、バイリンガル人材に特化した求人サイトを運営する CareerCross を傘下にもつグローバル企業です。
（コーポレートサイト）https://www.jacgroup.com/
（IR サイト）https://ir.jac-recruitment.jp/ja/investors.html

【本件に関するお問合せ先】
株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント　広報・IR 部
担当：児玉　E-mail: press@jac-recruitment.jp　TEL: 03-5259-9915